

署名提案後、わずか2か月余で800筆超える。世論を広げたことが力に。

学校給食の無償化を実現！

* 市議会に出てから、「学校給食の無償化を」とくり返し質問。(21年12月、22年6月議会)

* 22年9月議会。「コロナ禍で2・3学期だけ」と市が、給食の無償化に、心み出す。

* 「無償化の継続を求める署名」を提案。2か月余で800筆超に。
* 署名をもとに、12月議会で継続を求め、市長が「継続」を表明。



中学生議会で出された声を基に、しっかり調査・提案したことが力に。

学校トイレ100%洋式化を市が約束

* きっかけは中学生議会で出された声。

トイレも老朽化して、学校生活に大きな影響が出ている。



* 一色議員が調査。
* 加賀市の学校トイレの洋式化は52.1% (令和5年9月1日現在) で県内最低が判明。
* また洋式化のための国庫補助があることも調査。

* 25年6月議会。調べた事実をもとに「加賀市の宝というべき子供たちの学び舎への投資が少ないのでは」と、市に早期の洋式化を求める。
* 市から「必要数を来年度(令和7)中に洋式化100%をすすめる」と答弁。

市民の願い実現へ！トコトンがんばります

日本共産党 一色しんいち



【プロフィール】1950年(昭和25年)生まれ。一白町在住。大聖寺実業高校卒業後、小松製作所に勤務。小松勤労者音楽協議会(労音)で30数年活動。現在、党加南地区常任委員、加賀市委員会委員長。家族は妻。趣味は音楽鑑賞。

こんどは 物価高騰から市民の暮らしを守る緊急提案の実現を

国保税引き下げ、エアコン電気代や水道代の補助を

- ・ 高すぎる国保税を、一世帯年2万円の引き下げを。
- ・ 熱中症予防のためにも、夏場のエアコンの電気代、また水道代の補助を。
- ・ 高齢者世帯のエアコン購入・設置への補助を。



参院選で自公が大敗。今こそ

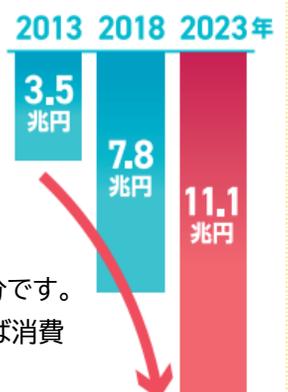
消費税 廃止めざし5%に

インボイス廃止

日本共産党はきちんと財源を提案。「消費税5%減税を」、いまこそ、この声を上げましょう。

財源はココに

大企業減税(右図)は、今や11兆円。
大企業の法人税率は10%、中小企業の半分です。
この不公平をなくせば消費税減税はできます。



ひとり親・低所得世帯、保育園などへの支援を



- ・ ひとり親や低所得者世帯に、おコメ券(2kg相当)や生活支援金の支給を。
- ・ 食材費高騰で大変な保育園や子ども食堂への支援を。

病院や福祉施設、農家・中小業者に支援を

- ・ 市民への福祉サービスを後退させないためにも、経営が大変な病院や訪問介護事業所等への支援を。
- ・ 肥料や飼料、燃料代の高騰に苦しむ農家への支援を。
- ・ トランプ関税や景気悪化で大変な中小業者への支援を。

